

6.1

広報

みしま

2016/平成28年
No.1176

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島～環境と食を大切に～



特集 自分らしく活躍する社会へ②

三島市職員募集④

6月は食育月間⑳



広報みしまを
スマホへお届け

今回の折り込み（はずしてお読みください） ゴミ減量トレンドィ

広報みしま

6月1日号

- 2 自分らしく活躍する社会へ
- 6 三島市職員募集
- 7 楽寿園のお知らせ / ふるさとガイドになりませんか
- 8 叙勲受章者紹介 / 教育大綱
- 9 相談窓口のご案内 / 市民サービスコーナーのお知らせ
- 10 子育てのお知らせ
- 12 保健カレンダー
- 13 健康づくり / スポーツ
- 15 せせらぎミニミニ発電コンテスト / 三島ブランド / しずおかアダプトロードプログラム
- 16 暮らしの情報
- 19 防犯ひとくちメモ / 公用車に広告を掲載してみませんか
- 20 情報ワイド版
- 21 みんなの伝言板
- 22 文化のひろば
- 23 生涯学習 / 図書館
- 24 住宅関連補助制度
- 25 風水害に備えましょう
- 26 三島市公共施設等総合管理計画
- 28 特集食育月間
- 29 8020 表彰おめでとうございます
- 30 フォトマイタウン
- 31 歴史の小箱 / ふるさと探訪
- 32 三島ホテルまつり / ぼくのおじいちゃん

今回の表紙

平成 28 年度の三島市新規採用職員のシルエットです。彼らのジャンプのように、三島市も飛躍していけるよう尽力していきます。ご理解・ご協力をお願いいたします。



女性参政権が認められてから 70 年、男女雇用機会均等法施行から 30 年

自分らしく活躍する社会へ

三島市には、自分らしく働いている人たちがたくさんいます。その中から働く女性と、それを支える地元の企業の取り組みを紹介します。



男性も女性も、社会・子育ての主役です

今年、女性の参政権が認められてから 70 年、男女雇用機会均等法施行から 30 年という節目の年です。そして 4 月 1 日には、女性が個性と能力を十分に発揮できる豊かな社会の実現を目指す、女性活躍推進法が施行されました。男女共同参画に関する法律の節

目となる今年、ワーク・ライフ・バランスに試行錯誤しつつ、周囲に支えられ、自分らしく働いている女性についての特集をお届けします。

この機会に、男女が協力し、自分らしく活躍する社会について考えてみませんか。



戸塚 史絵

三島信用金庫桜サク支店支店長
平成6年入庫。2児の母。

1人じゃない。助け合いの気持ちで乗り越えて

支店長として支店の運営方針や体制づくりをしています。

桜サク支店は、個人のお客様を対象とした当庫初の試みである店舗のため、日々作り上げていく難しさとやりがいを感じています。

育休を2度取得し、復帰時には、子育てと仕事の両立に不安がありましたが、双方の両親が近くに住んでおり、協力を得ながら育児をすることができました。

今後は、仕事はもちろん、学校

や地区の活動などにも参加し、仕事と社会活動を両立しながら、定年まで働きたいと思っています。

子育ても仕事も、1人ではできません。三島市では、さまざまな両立支援制度も整備されていますし、自分だけで抱え込まず人に頼ってみることも大切です。助けてもらったら、次は自分が返すというような助け合いの気持ちで困難を乗り越えていただきたいです。

仕事と子育てを自分らしく楽しむ

地元企業で活躍する女性に、聞きました

自分を鼓舞して、挑み続ける

ウェディングコーディネーターとして、挙式や事務の仕事をしています。この仕事が大好きで、ずっと続けていきたいという思いから、産休・育休を取得しました。

子どもが8カ月になったころから、無理のない範囲で復帰し、現在も社長をはじめスタッフの理解をいただきながら、事務中心の仕事に従事しています。

仕事をしているため、子どもを寝かせた後、夜遅くに離乳食を作

るなど、体力的につらいこともあります。しかし、保育園に行くたびに、仕事と子育てをするお母さんたちの姿に励まされています。

今後は、若いスタッフにノウハウを伝え、人材育成に努めるとともに、産休・育休を取得し復帰する人たちが増えることを願っています。大変なことでも、そんなこともあったなと思えるときがあるので、息抜きをしながら子育てをしていっていただきたいです。



渡邊 香代子

みしまプラザホテル ザ・モーリス
平成16年入社。1児の母。

男性の子育てを応援！

自信をもって子育てができるよう育メン教室や妊婦体験スーツなどのグッズを貸し出しています。詳しくは健康づくり課へお問い合わせください。

問合せ 健康づくり課 (☎ 973-3700)

育メン教室の様子▶



女性の働きたい想いを応援！

女性就労相談 本紙9ページをご覧ください。

コトリスラボ 子連れで利用できる女性起業家のためのシェアオフィス。詳しくはホームページ (<http://www.bizhope2012.net>) をご覧ください。

ShareS(シェアーズ) ママならではの視点と才能を活かした企画チームのためのシェアオフィス。詳しくはフェイスブックで「シェアーズ」と検索してください。

働きたい想いを支える土壌

働きやすい社会の実現に、必要不可欠な企業の取り組みについて、聞きました

加和太建設株式会社

男女問わず、成長の場、活躍の場を提供。チャレンジ精神をモットーとした人材育成の実施。

取り組みと目標 ▶研修の充実（男女問わず各階層で実施）▶女性の働きやすい環境作り▶子どもの中学校入学まで時短勤務などの育児休暇の充実▶パートの正社員登用制度と評価制度の実施▶時短勤務のときも平等に評価を実施など

問合せ 加和太建設株式会社 ☎ 987 - 5541



三島信用金庫

男女問わず、個々の能力・適性に応じた人材育成を実施。女性の活躍推進やワーク・ライフ・バランスの取り組みの評価認定制度「プラチナくるみん」を県内の金融機関で初、かつ県内企業の4番目に取得。

取り組みと目標 ▶女性管理職の増加▶男女の育児休業取得100%実現▶女性向け特別研修の実施▶性別・年齢・障がいの有無を問わず多様な職員の能力が発揮される職場環境の整備など

問合せ 三島信用金庫人財開発部 ☎ 973 - 5586



みしまプラザホテル

「潜在能力を発揮して自己を向上させ、人の役に立つことのできる人になる」という理念のもと、ありがとうに満ちあふれるホテルを目指し、人材育成を実施。

取り組みと目標 ▶社内・社外研修の充実▶社員による評価制度の導入▶自己啓発の支援▶元社員との協力関係の継続▶女性管理職の増加▶女性の働きやすい環境づくり

問合せ みしまプラザホテル ☎ 972 - 2121



三島市役所

組織全体で継続的に女性職員の活躍を推進するため、女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画を策定し、取り組みを実施。

取り組みと目標 ▶女性向け研修や派遣機会の確保▶女性管理職の積極的登用▶育休などの制度や休暇を取りやすい環境の整備▶男性の育児休業の取得促進▶長時間勤務是正の取り組みなど

問合せ 三島市役所人事課 ☎ 983 - 2617



働く女性を応援する制度の利用者の声をご紹介します



病児・病後児保育

子どもが2カ月に1回は熱を出していたので、よく利用していました。熱が出るたびに丸1日仕事を休まずに済むので、とても助かりました。

(仲田亜衣さん：加茂)



放課後児童クラブ

長期休みは、子どもを家に残すことが心配でしたが、居場所ができ安心できました。時間内に宿題をするなど時間の活用ができていたようでよかったです。

(大川みどりさん：西本町)



なぜ今、男女共同参画社会が必要なのか

想いをもちた行動が、次の人に繋がります

日本には、「男は仕事、女は家庭」という性別役割意識や男性中心型の労働慣行があり、少子高齢化に伴う国の財源や労働力不足から、その見直しが進められてきました。同時に法の後押しや、女性の就業率の増加が男女共同参画推進の背景にあります。

男女が共に働くことで、それぞれの視点からの開発やサービスの提供、税収増加や、各家庭の生活基盤の安定などが考えられます。男女共同参画は、決して女性の社会進出のみを推し進めるものでは

なく、男女が共に社会や家庭で活躍することが求められています。

そのためには、行政や企業が環境を整備する必要があり、待機児童の解消や育児休業の取得、長時間労働や転勤などの働き方の見直しが急務です。

女性の政策・方針決定過程への参画が課題ですが、性別役割意識を改革し、新しい道を切り開くという気持ちで周りを巻き込み、勇気を持ち行動することが重要です。それが次の人への道しるべになると信じています。



青木 千賀子

日本大学国際関係学部教授
三島市男女共同参画プラン推進会議
座長

男女それぞれの視点を取り入れ、柔軟な発想を

自分らしく活躍できる職場を目指して

公務員は法律による男女平等の規定もありますが、その特性上地域の先頭に立ち、男女が同じように働くことのできる職場の実現を積極的に推進していく必要があります。また、市民の生活に密着した業務を行ううえで、男女双方の視点による柔軟な発想は不可欠です。今後は、女性の積極的な登用はもとより、女性の多い職種に男性が加わることで、全体として男女相互の人的な活性化を図っていきます。それこそが女性の活躍を推進し、公的サービスの質の向上に繋がると考えています。 【三島市役所人事課長 鈴木隆幸】

女性の発想を生かした事業活動を支援

市では、「女性の視点等による共有価値創造事業費補助事業」を募集します。これは、女性の視点や発案による企業などの事業活動が、社会に貢献し、かつ収益の増加につながる事業を支援するものです。

対象（次のすべてに該当すること） ▶市内に事務所や事業所を置く、または活動する団体▶女性が事業

実施もしくは女性の発案や視点による事業活動を行っているもの▶市税の滞納がないこと▶事業の成果目標を設定し、結果を公表できること

事業（主に市内で実施され、次に該当する事業）

▶ガーデンシティみしま、「住むなら三島・総合戦略」スマートウエルネスみしまに寄与する事業▶安全・安心なまちづくりや地域のきずなづくりに寄与する事業▶子育て支援や障がい者福祉、高齢者福祉に貢献する事業※政治、宗教などにかかわるものは対象外。

補助対象経費 単価1万円未満の物品購入、原材料、保険料、通信費、講師や専門家への謝礼金など
※補助金交付決定日～平成29年3月31日

補助限度額	補助金の額	採択事業数
25万円	対象経費の10/10以内	4事業

申込み 6月30日(木)午後5時【必着】までに直接または郵送で①提案書②計画書③収支予算書④提案者（事業所・団体など）概要がわかる書類を政策企画課（〒411-8666北田町4-47）へ。詳細および書式は、ホームページまたは問い合わせ先へ。

問合せ 政策企画課（☎983-2616）

みしまの未来を創るヒト、募集。



柔軟な発想で
何事にも積極果敢に行動し
人間性豊かな人材

平成 29 年度職員採用試験（A 日程）

試験区分		採用 予定人数	年齢、学歴、資格要件	
試験の種類	職種			
大学卒	一般事務Ⅰ	13人	昭和 61 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、大学卒業以上（平成 29 年 3 月卒業見込み含む） 昭和 51 年 4 月 2 日以降に生まれた人で大学卒業以上（平成 29 年 3 月卒業見込みを含む） または短期大学卒業以上（平成 29 年 3 月卒業見込みを含む）または高校卒業以上であり、 身体障害者手帳または療育手帳または精神障害者福祉手帳の交付を受けている人	
大学卒	一般事務Ⅱ			
短大卒	一般事務Ⅱ			
高校卒				
大学卒	土木技師	土木 2 人	昭和 61 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、大学卒業以上（平成 29 年 3 月卒業見込み含む） 昭和 63 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、短期大学卒業以上（平成 29 年 3 月卒業見込み含む）	受験する職種の専門課程を大学で履修した人または平成 29 年 3 月履修見込みの人
	建築技師	建築 1 人		
短大卒	化学技師	化学 1 人		
免許資格職	保健師	1 人	昭和 61 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、保健師資格を有する人（平成 29 年 3 月取得見込み含む）	
	臨床心理士	1 人	昭和 61 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、臨床心理士資格を有する人（平成 29 年 3 月取得見込み含む）	

試験予定日 7 月 24 日(日)

ところ 日本大学国際関係学部（文教町 2 - 31 - 145）

申込み 6 月 10 日(金)～ 23 日(休)【消印有効】までに郵送または電子申請で、6 月 20 日(月)～ 24 日(金)に直接、人事課（〒 411 - 8666 北田町 4 - 47）へ。※募集案内は市役所玄関受付などで配布、市ホームページからダウンロード可

● A 日程の募集説明会を開催します

とき 6 月 5 日(日)①午前 10 時から②午後 1 時から

ところ 市役所本館 3 階第 1 会議室

対象・定員 ①一般事務、土木・建築・化学技師、保健師、臨床心理士②一般事務・①②ともに 70 人

申込み 6 月 3 日(金)午後 5 時までに電話

または電子申請で氏名、希望回、職種、連絡先を人事課（☎ 983 - 2617）へ。



私たちと働きませんか



秘書課 課長

佐々木 裕子（平成 2 年入庁）

三島をより魅力的なまちにするために、三島を愛する皆さんの若い力が必要です。ぜひチャレンジを！



地域安全課 主事

山添 豊（平成 26 年入庁）

まちの発展を身近に感じながら、自分も成長していく、とてもやりがいあふれる仕事です！



資産税課 主事補

土山 紋圭（平成 28 年入庁）

女性もとても働きやすい職場です。先輩や同期の仲間にも助けられ、充実した日々を送っています。

問合せ 人事課（☎ 983 - 2617、jinji@city.mishima.shizuoka.jp）

平成 29 年度職員採用試験（B 日程）

試験区分		採用予 定人数	資格要件
試験の種類	職種		
短大卒	一般事務Ⅰ	2 人	詳細は募集案内参照
高校卒			
免許資格職	保育士・幼稚園教諭	3 人	保育士と幼稚園教諭の両資格が必要

※それぞれの職種に年齢要件有り。（詳細は募集案内参照）
試験予定日 9 月 18 日(日)（募集案内などは 7 月 15 日(金)から配布予定）

問合せ 人事課（☎ 983 - 2617）



初夏の楽寿園へお出かけください

楽寿園では、4月の「ほんの樹」オープンに続き、ミニブタとヤギが仲間入りしました！2月に加わったばかりのミニチュアホースも待っています。新しさがいっぱいの楽寿園にぜひお出かけください。

●羽蝶蘭山野草展

とき 6月10日(金)～19日(日)※13日(月)は休園

ところ 園内展示場

内容 羽蝶蘭などの山野草の展示、栽培相談、即売

●平成27年度 四季の俳句 入選作品

楽寿園では、年間を通して楽寿園を題材とした俳句を募集し、毎年3月に選句会を行っています。昨年度は78句の投句をいただき、次の作品が入選しました。

7歳女兒 もみじのはさらさらゆれて うたってる

74歳 走り根の 息づいてをり 鳥の恋

75歳男性 大輪に 近づくレンズ 菊花展

74歳女性 落ち葉踏む 音も七色 楽寿園



●平成28年度 6月の楽寿園講座参加者募集

①野鳥観察会

とき 6月12日(日)午前8時～10時(雨天中止)

ところ 楽寿園駅前口(午前7時45分までに集合)

内容 開園前に、園内に生息する野鳥を、野鳥の会の指導員と一緒に観察します。

②植物観察会

とき 6月19日(日)午前10時～正午(雨天中止)

ところ 楽寿園駅前口(午前9時45分までに集合)

内容 園内に自生した植物を、鈴木礼先生(樹木医)の説明を聞きながら観察します。

対象 ①②ともに小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)※参加者全員入園無料

申込み ①②ともに開催日の前日の午後5時までに、楽寿園(☎975-2570)へ。

問合せ 楽寿園(☎975-2570)

三島の観光案内ボランティア

ふるさとガイドになりませんか

「三島市ふるさとガイドの会」では、来訪者に郷土の魅力を紹介、案内しています。ガイド活動が地域の活性化や交流に果たす役割は、ますます重要になっています。郷土の歴史・文化、自然などを学び、ボランティアガイドの仲間に加わりませんか。

	とき	ところ	内容
1	7月1日(金)	市民活動センター	開講式、市の概要と現状
2	7月8日(金)	市民活動センター	ふるさと三島の歴史と文化
3	7月15日(金)	三石神社	市街地の史跡を訪ねて
4	7月22日(金)	三嶋大社	三嶋大社の歴史と文化財
5	7月29日(金)	楽寿園駅前口	楽寿園の歴史と文化財
6	8月4日(木)	市民活動センター	三島ゆかりの文学者
7	8月12日(金)	楽寿園駅前口	三島市のジオサイト
8	8月19日(金)	三島駅南口	せせらぎの道を歩く
9	8月25日(木)	市民活動センター	山中城箱根西坂旧街道の話
10	9月2日(金)	市民活動センター	ガイドの心得、修了式

時間 ▶第3～5、7、8回：午前9時30分～11時30分▶第1、2、6、9、10回：午後7時～9時

費用 2,000円(講座初日に集金)

対象 次のすべてに当てはまる人▶18歳以上で市内在住、在勤▶観光ボランティアガイドを目指す意欲がある▶徒歩などで平均3時間のガイドができる

申込み 6月24日(金)までに、電話またはFAXで、住所、氏名、生年月日、連絡先を商工観光課(☎983-2656、FAX983-2754)、またはふるさとガイドの会(☎・FAX981-7057※午前9時～正午)へ。

問合せ 商工観光課(☎983-2656)



▲ガイドの様子

叙勲受章 おめでとうございます

平成 28 年春の叙勲受章者

第 26 回危険業務従事者叙勲受章者

瑞宝双光章



藤池忠夫さん（佐野見晴台）

教育功労
元公立小学校長

瑞宝单光章



中山作子さん（佐野見晴台）

調停委員功労
元調停委員

瑞宝双光章



雨宮憲男さん（初音台）

警察功労
元静岡県警視
問合せ 秘書課（☎ 983 - 2619）

～学校教育や生涯学習など4つの計画を、柱として位置付けました～

「教育に関する大綱」を策定しました

【基本理念】～学びと文化と子どもを育むまち・みしま～

平成 28 年 3 月、市の教育政策の方向性を明確化するため、「教育に関する大綱」を策定しました。

これは、平成 27 年度から始まった総合教育会議（市長と教育委員会で構成）で協議を重ね策定したもので、4つの柱となる各計画を体系的に位置付け、有機的に機能させることで社会総がかりの教育を推進し、基本理念の実現を図るものです。

【4つの柱】

① “豊かな感性と確かな学力を持つ 心身ともに健康な子どもの育成”
（三島市学校教育振興基本計画）

② “心豊かに学び 夢と希望のあふれるまちに”
（三島市生涯学習推進プラン）

③ “創造力あふれる人とまち・みしま”
（三島市文化振興基本計画）

④ “子ども親も ともに育つ 笑顔あふれる 三島大家族”
（三島市子ども・子育て支援事業計画）

※大綱と各計画の内容は、市ホームページなどでご覧ください。（総合教育会議の会議録もご覧いただけます）

問合せ 教育総務課（☎ 983 - 2668）

市役所大社町別館（総合防災センター）2階に無料の相談窓口を開設しています

内職や女性就労、中小企業経営などについてご相談ください

●内職相談

とき 毎週火曜・木曜日（祝日を除く）、午前9時～正午、午後1時～4時

相談員 村田喜代子さん

相談員メッセージ 家庭を離れての就労が困難な人を対象に、内職の相談を行っています。お気軽にお越しください。



●女性就労相談

とき 毎週金曜日（祝日を除く）、午前9時～正午、午後1時～4時

相談員 増田博代さん

相談員メッセージ 「自分に合う仕事や働き方を見つけたい」、「職場で悩んでいること」など、女性の皆さんのお仕事に関する相談窓口です。どんな小さなことでも、あなたが新しい一歩を踏み出すためにお手伝いをします。



●中小企業技術相談

とき 毎週水曜日（祝日を除く）、午前9時～正午

相談員 花村俊広さん（一般社団法人しずおかを元気に）

相談員メッセージ 経営体質の改善、製造コストの低減、品質向上、環境・安全対策、新商品開発、営業戦略などの相談を行っています。また、新たに創業をお考えの人へのアドバイスもいたします。



問合せ 商工観光課（☎ 983 - 2655）

中郷文化プラザ・北上文化プラザ

市民サービスコーナーをご利用ください

市民サービスコーナーでは、市民課で発行する住民票、印鑑証明、戸籍に関する証明や、市民税課で発行する課税証明などの交付申請ができます。ただし、申請者が代理人のときは、委任状が必要な場合があります。事前にご確認ください。※住民票の申請者が同一世帯以外、戸籍の申請者が直系親族以外の場合など

●中郷市民サービスコーナー

火曜～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

土曜日 午前8時30分～正午

※月曜日が祝日の場合は翌日の火曜日、祝日・年末年始（12月29日～1月3日）は利用できません。

●北上市民サービスコーナー

月曜～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

土曜日 午前8時30分～正午

※祝日・年末年始（12月29日～1月3日）は利用できません。

◆本人確認の方法（次の①はいずれか1点、②の場合は2点を持参ください）

①運転免許証、パスポート、住民基本台帳カード（顔写真付き）、マイナンバーカードなど公的機関が発行した顔写真付きの証明書

②健康保険証、年金手帳、社員証、学生証など氏名

を確認できるもの

※印鑑登録証明書以外の申請には本人確認書類の提示が必要です。土曜日は申請できる証明書の種類が限られ、また委任状での申請もできません。

申請できる証明書

証明書の種類	平日	土曜日
住民票の写し	○	○※1
住民票記載事項証明書	○	○※1
印鑑登録証明（印鑑登録証の提示が必要）	○	○
全部・個人事項証明（戸籍謄本・抄本）	○	○※2
除籍謄本・抄本、改製原戸籍謄本・抄本	○	×
戸籍の附票	○	×
身分証明書（本人以外は委任状が必要）	○	×
課税（所得）・非課税証明書	○	×
固定資産評価証明書	○	×
納税証明書	○	×

※1 土曜日は、本人または同一世帯の人のみ

※2 土曜日は、本人またはその配偶者、直系尊属・直径卑属（祖父母・父母・子・孫など）のみ

問合せ 中郷市民サービスコーナー（☎ 982 - 5104）、北上市民サービスコーナー（☎ 987 - 8080）、市民課（☎ 983 - 2602）

市立幼稚園を見学しませんか

ようちえん d e あそぼう会

市立幼稚園では未就園児を対象に「ようちえん d e あそぼう会」を開催しています。幼稚園がどのようなところか見学してみませんか。

「あそぼう会」以外の平日は、保育終了後に園庭開放や教育相談も行っています。ぜひご利用ください。

時間 午前9時30分～10時30分

6月の予定 下表をご覧ください。

内容 季節に合わせた絵本の読み聞かせ、親子で楽しむ簡単な遊びなど

対象 未就園児とその保護者

申込み 予約不要。各幼稚園へ直接お越しください。

※駐車場はありません。

問合せ 各市立幼稚園または子ども保育課 (☎ 983 - 2611)

園名	3歳児保育	所在地	電話番号	6月の開催日	
東幼稚園	○	東町 10 - 12	☎ 975 - 2044	8日(水)	24日(金)
西幼稚園	○	栄町 2 - 19	☎ 975 - 1382	10日(金)	22日(水)
南幼稚園		青木 265	☎ 975 - 6922	8日(水)	22日(水)
北幼稚園	○	文教町 1 - 4 - 1	☎ 986 - 2032	9日(木)	22日(水)
錦田幼稚園	○	谷田 271 - 1	☎ 975 - 4853	7日(火)	23日(木)
徳倉幼稚園	○	徳倉 4 - 1 - 8	☎ 986 - 7650	8日(水)	22日(水)
坂幼稚園		市山新田 153 - 1	☎ 972 - 7699	1日(水)	20日(月)
松本幼稚園	○	松本 99 - 1	☎ 977 - 1904	14日(火)	27日(月)
大場幼稚園		大場 365	☎ 977 - 1347	8日(水)	27日(月)
旭ヶ丘幼稚園		旭ヶ丘 23 - 31	☎ 972 - 2781	6日(月)	20日(月)
沢地幼稚園	○	沢地 257	☎ 986 - 1836	10日(金)	23日(木)

※年間の予定表は、各幼稚園または子ども保育課(市役所本館2階)にあります。市ホームページでもご覧いただけます。

家庭での保育が困難なときは、病気のお子さんを預けることができます

病児・病後児の保育サービスをご利用ください

保護者が仕事や病気、冠婚葬祭などにより家庭での保育が困難なときに利用できるサービスです。

問合せ 子ども保育課 (☎ 983 - 2611)

●病後児保育

申込み	恵明保育園 (☎ 975 - 1940)
定員	3人
対象	満1歳～おおむね10歳未満で以下のすべてに該当する子 ▶病気の回復期であり、まだ集団保育(保育園・幼稚園・学校など)が適さない子 ▶医師が病後児保育の対象として認めた子 ▶保護者が勤務や出産・病気・冠婚葬祭などで家庭での保育が困難な子
利用料	市民と市内の認可保育園に通園している園児は無料※給食あり。食費・リネン代の実費1日350円
利用方法	前日までに予約

●病児保育

申込み	光ヶ丘小児科 (☎ 987 - 2200)	函南平出クリニック (☎ 978 - 1366)
定員	9人	6人
対象	満6カ月～おおむね10歳未満で以下のすべてに該当する子 ▶病期中(発熱、感冒、扁桃炎、気管支炎、嘔吐下痢症、中耳炎、結膜炎、とびひ、突発性発疹、水痘、インフルエンザ、骨折、肺炎、おたふく風邪など)の子 ▶保護者が勤務や出産・病気・冠婚葬祭などで家庭での保育が困難な子	
利用料	市民と市内の認可保育園に通園している園児は無料※そのほかの児童は1日2,000円	
利用方法	事前登録(※)が必要。前日までに予約※登録用紙(病院または子ども保育課で入手)に必要事項を記入し、病院に提出	

夏休み期間を安全・安心に過ごすために

放課後児童クラブ（夏休み期間のみ）の利用者募集

放課後児童クラブは、仕事などにより昼間保護者が家庭にいない児童を預かり、安全な生活の場を提供することで、仕事と子育ての両立を支援するところです。

利用期間 7月27日(水)～8月26日(金)午前8時～午後6時※土曜・日曜日・祝日、8月15日～17日は休み

対象 就労などにより保護者が昼間家庭にいない小学生で、入会基準を満たす人

募集 市内各小学校の児童クラブ※坂小学校を除く

受入予定数	クラブ名
若干名	徳倉、沢地、錦田、向山第一、向山第二、東、南第一、南第二、北第一、北第二、西、北上、佐野
10人	長伏、山田第一、山田第二
15人	中郷第一、中郷第二

料金 児童1人につき指導料6,000円（同一家庭2人目からは3,000円）、おやつ代など2,500円、保険料900円

入会審査 申込書の記載事項や提出された証明書などから、入会の基準を満たしているかを審査します。昼間家庭で保育できない事情を考慮し、必要度の高い児童を優先して決定します。

※詳細は、市ホームページをご覧ください。

申込み 6月23日(木)までに直接各児童クラブに備え付けの申請書に必要書類を添え、各児童クラブへ。※開館中(午後1時～5時30分)にお越しください。

問合せ 子育て支援課 (☎983-2712) へ。

手当・助成のお知らせ

子育て関係の手続きをお忘れなく

「現況届」の提出をお願いします

本年5月まで児童手当または特例給付を受給している人は、6月以降の受給の可否を確認するため現況届が必要です。忘れずに提出してください。

対象者には、6月上旬～中旬に書類を郵送します。※公務員は、職場からの案内をご確認ください。

提出期限 6月30日(木)

集中受付 午前9時30分～正午、午後1時～4時に以下の日程で集中受付を行います。なるべくこの期間中に手続きを行ってください。

※6月18日(土)は午前8時30分～正午

会場	受付日
市役所本館玄関ロビー	6月14日(火)・20日(月)・21日(火)・27日(月)・28日(火)
北上文化プラザ	6月15日(水)・23日(木)
錦田公民館	6月16日(木)・24日(金)
中郷文化プラザ	6月17日(金)・22日(水)
市役所子育て支援課	6月18日(土)

提出方法 会場に必要書類を持参または子育て支援課へ郵送。※子育て支援課窓口でも受け付けます。

▶会場に持参の場合：送付する書類に記載された対象地区の受付日に都合が悪い場合は、ほかの会場でも受け付けます。

▶郵送の場合：子育て支援課(〒411-8666北田町4-47)へ。※郵送料金は自己負担。書類に不備

がある場合、再提出をお願いすることがあります。

問合せ 子育て支援課 (☎983-2712)

2～5月分の児童手当を振り込みます

振込日 6月15日(水)

問合せ 子育て支援課 (☎983-2712)

母子家庭・父子家庭の医療費を助成します

平成27年分の所得税が非課税で、20歳未満の子を扶養し、次の対象のいずれかに該当する人は申請により医療費の助成を受けることができます。

対象 ▶未婚または配偶者と死別・離婚し、現在婚姻をしていない▶配偶者の生死が不明▶配偶者が海外にいて扶養を受けられない▶配偶者が精神・身体に障がいがあり、長期間労働力を失っている

※6月1日現在、すでに受給している人は6月30日(木)までに申請してください。7月1日(金)以降に申請した場合、資格の発生は申請日の翌月からとなります。

申請に必要なもの ①印鑑、②家族全員分の個人番号カード（または家族全員分の通知カードと申請者の身分証明書類）、③申請者名義の預金通帳、④家族全員分の健康保険証、⑤課税（所得）証明書（平成28年1月1日に三島市に住所のなかった人）など

受付場所 子育て支援課（市役所本館2階）

問合せ 子育て支援課 (☎983-2712)

ほけんカレンダー

会場	事業	対象・内容	日	時間	
保健センター	乳幼児健康相談会	身体計測・育児・発達相談など	6/14	受付9:15～10:15（保健センター）	
	前期離乳食講習会	満4～5カ月児	6/15	9:45～12:00（受付9:30から） 13:15～15:30（受付13:00から）	
	後期離乳食講習会	満8～9カ月児	7/6	9:15～12:00（受付9:00から）	
	3カ月児健康教室	満3カ月児（健診・予防接種の受け方・育児全般）	7/7		
	1歳6カ月児健康診査	満1歳6カ月児	7/5	・対象者には通知します。 ・時間、内容の詳細は通知をご覧ください。	
	2歳児健康相談会	満2歳児	6/17		
	3歳児健康診査	満3歳児	6/16		
		2歳6カ月児・3歳6カ月児フツ化物塗布	満2歳6カ月児・満3歳6カ月児	6/17	対象者には各健診などで案内
		総合健康相談会	血圧・体脂肪・超音波骨密度測定、生活習慣病に関する相談など	6/14	受付9:30～11:30
		栄養個別相談会	大人の生活習慣病予防の食事や偏食・少食・過食などの食事に関する困りごとの相談	6/16	9:15～12:00 ※要予約（☎973-3700）
		酒害相談	「酒をやめたいがやめられない」・「家族が酒による問題で困っている」などのアルコールによる悩み相談	7/5	10:00～12:00 ※要予約（緊急時、日程調整可能）
	東部保健所	こころの電話相談	こころの悩み相談		祝日を除く月曜～金曜日、8:30～17:00 ※専用電話（☎922-5562）
エイズ検査 B型肝炎・C型肝炎検査		エイズ検査およびB型肝炎・C型肝炎の採血検査		検査により曜日・時間の指定あり ※要予約（☎920-2109）	

夜間・休日に急病になったときは

平日の夜間			土曜日・日曜日・休日など		
外科 内科 小児科	午後6時 ～ 午後10時	三島市医師会 メディカルセンター （南本町4-31、 ☎972-0711）	外科 内科 小児科	午前9時～午後 9時（土曜日は午後 2時～午後9時）	三島市医師会メディカル センター（南本町4- 31、☎972-0711）
外科	午後10時 ～ 翌日午前9時	三島中央病院・三島 総合病院が当番制で 診察 ※電話で消防署に確 認してから受診し てください。	夜間 外科	午後9時 ～ 翌日午前9時	三島中央病院・三島総合 病院が当番制で診察 ※電話で消防署に確認して から受診してください。
外科 内科 小児科	午後8時30分 ～ 翌日午前7時	沼津夜間救急医療 センター（☎926- 8699）	外科 内科 小児科	午後6時 ～ 翌日午前7時	沼津夜間救急医療センター （☎926-8699）
			耳鼻科 眼科 産婦人科	午前8時～ 午後5時 （日曜・休日のみ）	担当医師が当番制で診察 するため、消防署へ問い 合わせください。

連絡先 ※番号をよく確かめて、おかけください。また119番での問い合わせはご遠慮ください。

- ・三島市医師会メディカルセンター（☎972-0711）※音声ガイダンスで対応
- ・静岡県内の当番医情報（☎0800-222-1199）
- ・子どもの救急電話相談（#8000または☎054-247-9910：午後6時～翌朝8時）
- ・精神科救急情報（☎054-253-9905：24時間対応）
- ・三島消防署（☎972-5800）・救急テレホンサービス（☎983-0116）

「救急医療体制を継続するためにも、適切な受診を心がけましょう」

休日の歯科診療

休日の歯科診療		
6月12日	細川歯科医院 （東町）	☎981-3200
6月19日	みうら歯科医院 （初音台）	☎973-1211
6月26日	三宅歯科医院 （加屋町）	☎975-2724
7月3日	こも池歯科 クリニック （大宮町）	☎975-8214

診療時間 午前9時～午後4時

受診時には
保険証を持参してください

市外で子どもの予防接種を受けるときは

市外の医療機関で子どもの定期予防接種を受けるには事前申請が必要です。郵送での受け付けも開始しました。

対象 小児の定期予防接種対象者で市外の医療機関で接種を希望する人

必要書類 ①予防接種依頼書交付申請書②母子健康手帳の写し③予診票④切手付き返信用封筒（郵送の場合）⑤申請書類チェックリスト※手続きなどの詳細は、市ホームページまたは健康づくり課へ。

注意事項 お急ぎの場合は、母子健康手帳、印鑑、予診票を持参し、保健センターへ直接お越しください。※転入、再交付などは、事故防止のため郵送での対応不可

問合せ 健康づくり課（☎973 - 3700）

育児グループに参加しませんか

団体名	とき	ところ	対象
リトルベア	第1・3月	北上文化プラザ	1歳以上 (未就園児)
さくらんぼの会	原則 奇数月1回	保健センター	双子、三つ子 (年齢不問)

申込み・問合せ 健康づくり課（☎973 - 3700）

慢性腎臓病予防講座

とき 7月7日(木)午後1時30分～3時30分（午後1時から受け付け）

ところ 保健センター東館※参加無料

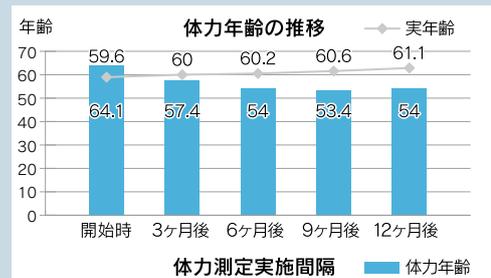
内容 医師による慢性腎臓病についての基礎的な講話、栄養士による腎臓にやさしい食事のワンポイントアドバイス

対象・定員 市内在住の人・50人

申込み・問合せ 7月1日(金)までに健康づくり課（☎973 - 3700）へ。

訂正のお知らせ

広報みしま5月1日号8ページに掲載の体力年齢と実年齢のグラフに誤りがありました。正しくは、下の図です。お詫びして訂正します。



スポーツ

市民体育館

6月の休館日 6月20日(月)

●6月のトレーニングルーム利用者講習会

▶午前10時から…8日(水)、22日(水)、29日(水)▶午後3時から…4日(土)、11日(土)、18日(土)▶午後7時から…12日(日)、16日(木)、23日(木)、26日(日)

料金 大人100円、高校生50円※午後7時からの場合は大人200円、高校生100円

※中学生以下は利用不可。当日受け付け、予約不要

●グラウンド抽選会（8月分） 6月30日(木)

▶南二日町多目的グラウンド…午前9時▶北上グラウンド…午前9時30分▶長伏A（日中）、長伏B、長伏C、錦田グラウンド（日中）…午後6時30分▶ナイター（北小、向山小、西小、南中、北上中、中郷西中、長伏グラウンド、錦田グラウンド）…午後

7時▶南二日町人工芝グラウンド…午後7時30分
問合せ 市民体育館（☎987 - 7570）

第17回しずおか市町対抗駅伝 選手募集

大会開催日 12月3日(土)午前10時スタート

対象・定員 市内在住、在勤の小学4年生以上で、月4回程度の練習に参加できる人・正選手11人、補欠9人

申込み 6月30日(木)までに、直接、郵送またはFAXで市民体育館備え付けの申込用紙をスポーツ推進課（〒411 - 0033 文教町2 - 10 - 57、FAX 987 - 8550）またはNPO法人三島体育協会（FAX 960 - 9780）へ。

問合せ スポーツ推進課（☎987 - 7571）、NPO法人三島市体育協会（☎981 - 0200）

温水プール

休館日 6月20日(月)※設備点検のため終日休館

●第18回すいすいみしま記録会

とき 6月19日(日)午後0時20分～1時30分

種目 ▶4種目…25m、50m、100m、200m▶個人メドレー…100m、200m

参加費 入場料大人300円、小人200円※午後の部の利用は別途、入場料がかかります。

対象 25m以上泳げる人

定員 先着30人(1人2種目まで)

申込み 6月15日(水)までに氏名、年齢、種目をプール受付へ。

●「命」をまもる着衣泳講習会

身近なものを使って水に浮かぶ方法や身近な道具を使った救助の方法などを学びます。

とき 7月3日(日)午後0時30分～1時20分

ところ 市民温水プール

対象 小学生以上※小学2年生以下は保護者同伴

定員・費用 先着30人・温水プール入場料

持ち物 洗濯済みの衣服(長袖、長ズボン)、室内シューズ、スイミングキャップ、水着、タオル

申込み 当日までに直接または電話で市民温水プール(☎980-5757)へ。

●夏休み短期水泳教室

とき ①7月25日(月)～29日(金)②8月1日(月)～5日(金)
▶Aコース…午後0時30分～1時20分▶Bコース…午後4時30分～5時20分

内容 ①幼児水泳教室…遊びながら水に慣れる※アームヘルパーが必要②小学生水泳教室…初めての水泳からクロール習得まで

対象・定員 ①4～6歳(未就学児)・各30人②小学生(初心者～クロール習得)・各30人

費用 ①②ともに4,100円(初回一括払い・入場料を含む)

申込み 7月11日(月)までに、往復はがきに郵便番号、住所、参加者氏名(フリガナ)、保護者氏名、年齢、学年、性別、電話番号、希望教室名、コースを記入し市民温水プール(〒411-0033 文教町2-10-57)へ。※応募多数時市民を優先して抽選。結果は7月20日(水)までに返信はがきで通知。

問合せ 市民温水プール(☎980-5757)

短期中学生硬式テニス教室

とき 6月24日(金)午後6時30分～8時30分

ところ 文教テニスコートD

内容 グランドストローク中心のテニス指導

対象・定員 硬式テニス経験のある市内在住の中学1、2年生・10人※応募多数時抽選、落選のみ電話連絡

費用・持ち物 1,200円・硬式テニスラケット、テニスシューズ、飲み物、タオル

申込み 6月19日(日)午後8時30分までに、直接またはFAXで、市民体育館備え付けの申込用紙を市民体育館(〒411-0033 文教町2-10-57、FAX 987-2909)へ。※申込用紙は市民体育館ホームページ(<http://www.sports-info.jp/>)からも入手可。申し込み後のキャンセルは早めに連絡してください。

問合せ 市民体育館(☎987-7570)



スポーツの全国大会などへの出場を支援します

市内のスポーツ関係の団体・個人、高校生、義務教育学校の児童・生徒が各種全国大会などへ出場する場合、選手と監督に奨励金を交付します。

対象 団体の所在地に関わらず、市内在住の人

交付区分および金額

社会体育(高校生以上)		
区分	金額	要件
全国大会	5,000円/人	▶地区予選を経た▶各競技団体が推薦した▶ねんりんピックを除く
国民体育大会	5,000円/人	▶公式、公開競技を含む(ただし出場者が他県からの場合)▶スポーツ芸術、デモスポ競技を除く
オリンピック大会	100,000円/人	
世界大会	上限50,000円/人(大会規模による)	▶国内地区予選を経た▶各競技団体が推薦した
アジア大会	上限30,000円/人(大会規模による)	▶国内地区予選を経た▶各競技団体が推薦した

学校体育(義務教育)		
区分	金額	要件
東海大会、全国大会	個人戦、団体戦ともに4,000円/人	▶地区予選を経た▶各競技団体が推薦した

注意事項 ▶交付対象外の大会有り▶申請は大会前までに行うこと▶中学校の部活動の一環として東海大会および全国大会に出場する場合は、三島市立中学校部活動振興賞賜金の対象

問合せ スポーツ推進課(☎987-7571)

QRコード掲載記事は、電子申請可。市ホームページから「電子申請」と検索してください。

第3回 三島せせらぎミニミニ水力発電コンテスト

小・中学生を対象に水力発電装置の工作を通じて、発電の原理やメカニズムなどを学ぶとともに創造性を養います。コンテストでは、製作した水力発電装置を夜の桜川に浮かべ、LED照明を点灯させ、制作技術、アイデアや発想力を競います。参加する小・中学生と指導員を募集します。※市長賞ほか各種賞有り

日程 右表で確認してください

ところ エコセンター（東本町）※旧三島測候所

対象 ▶小・中学生：市内または近隣市町村に在住の個人、親子、グループなど▶指導員：小・中学生にミニミニ水力発電装置の作り方を指導してくれる人
定員 小・中学生先着 30 組、指導員先着 10 組※無料

	とき	内容
小・中学生	7月23日(土)午前9時～正午	説明会
	7月24日(日)・25日(月)午前9時30分～午後3時	講習会
	8月5日(金)～7日(日)午前9時30分～午後3時	補修予備日
	8月15日(月)	コンテスト
	8月21日(日)	表彰式
	指導員	7月3日(日)午前9時30分～正午
7月9日(土)午前9時30分～正午		講習会

主催 三島せせらぎミニミニ水力発電コンテスト実行委員会

申込み・問合せ 6月24日(金)までに、電話、FAXまたは電子メールで環境政策課（☎983-2647、FAX976-8728、kankyou@city.mishima.shizuoka.jp）へ。

お世話になったあの人に

三島ブランドお中元を贈りませんか

販売期間・支払期限 6月15日(水)まで

発送日 7月5日(火)～7日(休)

注文方法 三島商工会議所で注文書を受け取り、注文（FAXまたはホームページからの注文可）

代金の支払い 三島商工会議所へ振り込み（振込手数料はお客様負担）または窓口で現金払い※支払期限までに入金がない場合、キャンセルとなります

申込み 三島商工会議所（☎975-4441、FAX972-2010）

問合せ 商工観光課（☎983-2766）

●**三島贅沢セット 10,000 円** ▶Aコース…三島ブランド詰め合わせ▶Bコース…三島うなぎの真空パック（3人前）

●**三島まんぷくセット 5,000 円** ▶Aコース…三島ブランド詰め合わせその1▶Bコース…三島ブランド詰め合わせその2▶Cコース…箱根山麓豚（ローズ・バラ）▶Dコース…箱根西麓牛（大判カルビ）▶Eコース…人参ジュース（24缶）

●**三島得々セット 3,500 円** ▶Aコース…三島ブランド詰め合わせ▶Bコース…みしまジェラート（8個入り）▶Cコース…ブランド認定パン&クロック詰め合わせ▶Dコース…日の出たまご（10個×2パック）・醤油付▶Eコース…わさび漬などの詰め合わせ

※商品の金額には消費税、送料、箱代を含む

協働してきれいな道に

しずおかアダプトロードプログラム参加団体が増えました

道路美化活動を行う団体として、中林建設株式会社が「しずおかアダプトロードプログラム」に参加することとなりました。「しずおかアダプトロードプログラム」とは、きれいな街、きれいな道を目指して、みんなで始める道路美化システムです。プログラムを進める沼津土木事務所では現在、29団体と同意書进行していますが、三島市は8団体で、県内最多となっています。

団体名 中林建設株式会社

路線名 一般県道三ツ谷谷田線（谷田交差点から遺伝

研坂下バス停付近交差点まで約500mの歩道）

活動内容 歩道の清掃、除草※市はごみの廃棄などの支援を行います。

問合せ 土木課（☎983-2636）



▲作業中の様子

イベント

旧市内地区エコリーダー活動 名所めぐりエコウォーキング

ガイドの説明を聞きながら、名所、旧跡をごみ拾いをし、歩きませんか。

とき 6月11日(土)午前9時～11時(解散予定)※雨天中止

コース 三石神社(集合)→蓮馨寺→本覚寺→国分寺→若宮神社→蓮馨寺(解散)※無料

持ち物 筆記用具、軍手、ごみ袋、ごみばさみ(持っている人)

問合せ 環境政策課(☎983-2647)、※当日のみ(090-1624-6536)

フリーマーケット

とき 6月19日(日)午前8時30分～正午(雨天中止)

ところ 浄化センター広場(長伏公園東側)

出店数 60店

問合せ グラウンドワーク三島(☎983-0136)、廃棄物対策課(☎971-8993)

第51回

シニアクラブ三島芸能祭

とき 6月23日(木)午前10時～午後3時

ところ 市民文化会館大ホール

内容 シニアクラブ会員による歌、踊り、詩吟など※入場無料

問合せ 長寿介護課(☎983-2609)

健康観光セミナー

食文化を通じ地域活性化を

「健康観光」による地域活性化のためのセミナーを開催します。

とき 7月1日(金)午後3時～4時30分

ところ 市民文化会館小ホール

内容 ▶「ユネスコ無形文化遺産になった和食文化」茂木友三郎さん(キッコーマン株式会社取締役名誉会長)、▶「観光とは何か」伊本俊二さん(日本ペンクラブ名誉会員、読売新聞社社友)

費用 無料※事前申し込み不要
問合せ 商工観光課(☎983-2766)

募集

箱根山組合職員募集

箱根西麓の組合共有地の管理や造林、観光およびそのほかの開発に関する事務を行う特別地方公共団体の一般事務職員を募集します。

採用予定人数 1人

受験資格 大学卒業以上(平成29年3月卒業見込みを含む)、昭和61年4月2日以降に生まれた人

試験予定日 7月24日(日)

ところ 日本大学国際関係学部

申込み 6月10日(金)～23日(木)【消印有効】に直接または郵送で必要書類を市役所中央町別館4階箱根山組合(〒411-0858中央町5-5)へ。※試験案内書、受験申込書は箱根山組合で配布
問合せ 箱根山組合(☎976-1013)

エコアクション21 取得支援セミナー

中小企業が取り組みやすい環境マネジメントシステム「エコアクション21」の認証取得セミナーを開催します。

とき 事前セミナー▶6月15日(水)午後1時30分～3時30分、本セミナー▶7月13日(水)、8月10日(水)、9月14日(水)、11月9日(水)、12月14日(水)、いずれも午後1時30分～4時

ところ 沢地工業団地組合会館2階会議室(平成台2)

内容 「エコアクション21」の紹介や、認証取得へ向けた実践的な内容のセミナーを行い、来年度の認証取得を目指します。

対象 市内および近隣市町の事業者※参加無料

申込み・問合せ ▶事前セミナー…6月10日(金)まで▶本セミナー…7月8日(金)までに環境政策課(☎983-2647)へ。

夏期語学講座受講生募集

クラス・日程

クラス	時間	期間
英語1入門	午後6時～7時	7月8日(金)～8月26日(金)の火曜・金曜日※7月19日・22日、8月16日を除く
英語2初級	午後7時15分～8時45分	7月15日(金)～8月26日(金)の火曜・金曜日※8月16日を除く
スペイン語入門	午後7時～8時30分	7月15日(金)～8月26日(金)の火曜・金曜日※8月16日を除く
韓国語入門	午後7時～8時30分	7月15日(金)～8月26日(金)の火曜・金曜日※8月16日を除く
中国語入門	午後7時～8時30分	7月15日(金)～8月26日(金)の火曜・金曜日※8月15日を除く

ところ ▶英語・スペイン語…生涯学習センター▶韓国語・中国語…市民活動センター

対象 英語1：小学3年生～中学1年生、英語2：中学生以上、そのほかは中学生以上

定員 各20人※応募多数時、国際交流協会会員を優先し抽選

受講料 会員3,000円、一般4,000円(英語1のみ会員2,000円、一般3,000円)※教材費別途

申込み 6月17日(金)までに、往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、電話番号、希望クラス、学年(学生のみ)、協会会員か非会員かを記入し、国際交流協会(〒411-8666中央町5-5)へ。

問合せ 国際交流協会(☎976-1020)



テレビ生放送番組の 出演者募集

三島の子育てをPRする生放送番組に出演する親子を募集します。

とき 6月15日(水)午前9時30分～10時30分(放送は10分程度)

ところ 楽寿園

内容 おのりん先生が親子と一緒に運動遊びをします。

定員 15組

対象 1人で歩くことのできる未就園児(1～3歳程度)とその保護者(市内在住、在勤の人優先)

申込み・問合せ 6月10日(金)までに電話または電子メールで、住所、保護者の氏名、参加する子どもの性別と年齢、人数、電話番号を広報広聴課(☎983-2620、kouhou@city.mishima.shizuoka.jp)へ。

どろんこはらっぱ 参加者募集

土や植物、生き物に触れ四季折々の自然を親子で楽しむイベントです。

とき 6月25日、8月27日、10月22日、12月17日、平成29年3月25日(全5回・土曜日開催)

※小雨決行

時間 午前9時30分～正午

ところ 山田川自然の里

集合 管理棟前広場

対象 全日程参加できる人で、年中・年長(幼稚園児・保育園児)とその保護者

定員 15組※応募多数時抽選、結果は、はがきで連絡。

服装 汚れてもいい動きやすい服、長そで・長ズボン・帽子・長靴または代わりの靴

費用 各回1人500円(保険料、材料費など)

申込み 6月15日(水)までに、山

田川グリーンツーリズム研究会事務局(農政課内☎983-26

52)へ。活動の様子や詳細は、ブログをご覧ください。

→<http://yamaguri2.i-ra.jp/>

フリーマーケット出店者募集

とき 7月17日(日)午前8時30分～正午(雨天中止)

ところ 浄化センター広場(長伏公園東側)

対象 市内在住、一般家庭の不用品を販売する18歳以上のアマチュアで、イベント運営団体への個人情報提供に同意できる人

区画数 60区画※応募多数時抽選

申込み はがき(一世帯1枚)に郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、出品物、出店希望日を記入し、6月10日(金)(消印有効)までにNPO法人グラウンドワーク三島(〒411-0857 芝本町7-11)へ。※記入漏れは無効になること有り

問合せ NPO法人グラウンドワーク三島(☎983-0136)、廃棄物対策課(☎971-8993)

文化財ボランティア講座 受講生募集

とき 7月2日～12月(土曜日、月1回程度)

ところ 郷土資料館(楽寿園内)

内容 郷土の歴史や文化財(古文書・石造物など)に関する講座。講座終了後、文化財調査の活動を開始します。※活動は平成29年度以降も継続します。

定員 先着30人

問合せ・申込み 6月30日(木)までに電話または電子メールで郷土資料館(☎971-8228、kyoudo@city.mishima.shizuoka.jp)へ。

パブリック・コメント募集

案件名 三島市歴史的風致維持向上計画案

内容 歴史・伝統を反映したまつりなどの市民の活動と、歴史上価値の高い建造物とが一体となって形成された良好なまちなみ環境を維持・向上し、後世に伝えるための計画を作成するものです。

提出方法 6月10日(金)～7月11日(月)に、直接、郵送、FAXまたは電子メールで都市計画課(〒411-8666 北田町4-47、FAX 973-7241、toshikei@city.mishima.shizuoka.jp)へ。※市ホームページでも受け付け。詳細は6月10日(金)から市役所情報公開コーナー、都市計画課、生涯学習センター、各市立公民館および市ホームページで閲覧できます。

問合せ ▶応募について…都市計画課(☎983-2631)▶パブリック・コメント制度について…行政課(☎983-2615)

市民ポータルサイト・地域 SNS利用者講習会

とき ▶市民ポータルサイト講習(団体向け):6月15日(水)▶地域SNS講習(個人向け):6月14日(火)※両日とも午後2時～3時

ところ 市役所中央町別館3階第3会議室



定員 先着10人※受講無料

持ち物 パソコンのメールアドレスの控え

問合せ・申込み 前日までに電話または電子メールで、氏名、電話番号、希望する講習会を電子広報戦略室(☎983-2620、mportal@city.mishima.shizuoka.jp)へ。

QRコード記載記事は、電子申請可。市ホームページから「電子申請」と検索してください。

屋上緑化・雨水浸透貯留施設 設置費補助制度について

●雨水浸透施設・雨水貯留施設の設置費補助金

①雨水浸透マス②浄化槽転用型雨水貯留施設③簡易貯留型雨水貯留施設のいずれかを住宅に設置する場合、工事費用の一部を補助※工事前に申請が必要

施設区分	補助金
雨水浸透マスA型	6万円限度
雨水浸透マスB型	5万円限度
浄化槽転用型 雨水貯留施設	経費の1/2 8万円限度
簡易貯留型 雨水貯留施設	経費の1/2 5万円限度

●屋上緑化事業補助金

建物の屋上や壁面の緑化を行う場合、工事費用の一部を補助

対象 ①土壌・植物などの購入費
②植栽工事の経費③緑化区画の造成・防根・かん水設備などの経費④フェンスなどの補助資材の設備に要する経費⑤土壌改良工事に要する経費

金額 補助対象経費の額と1㎡当たりの基準額を比べて、少ない方の額の3分の1以内(限度額50万円)

問合せ 水と緑の課(☎983-2643)

生ごみをリサイクル 生ごみ処理容器などの新規 出張受け付け

とき・受付場所

とき	受付場所
6月15日(水)午前9時～正午	錦田公民館
6月15日(水)午後1時30分～3時30分	北上文化プラザ
6月16日(木)午前9時～午後3時30分	中郷文化プラザ

●無償貸与します 一家族1基
コンポストIC-130 生ごみを堆肥化する簡易容器(容量130ℓ)
EMコペール#18 ぼかし肥で生ごみを発酵させ堆肥化する容器

(容量18ℓ)
持ち物 印鑑
●予約販売します
ダンボールコンポスト「だっくす 食ん太くんNEO」(母材1年分)1セット980円(税込)
生ごみを通気性の良いダンボールの中で、消化酵素を含んだ母材と良く混ぜることで、たい肥化します。※予約した人には、後日ご自宅にお届けします。
問合せ 廃棄物対策課(☎971-8993)

市障がい者スポーツ大会

とき 6月25日(土)午前9時30分から
ところ 市民体育館※大会運営ボランティアを募集しています。
申込み・問合せ 障がい福祉課(☎983-2612)

花づくり講習会 一鉢入魂「ペチュニア編」

とき 7月1日(金)午前10時から
ところ 楽寿園
内容 ペチュニアを育てるために役立つ講義と実習
講師 設楽和男さん、影山雅代さん(ふじのくに花の都しずおかアドバイザー)
定員 30人※応募多数時、抽選
対象 市内在住、在勤の人
費用 500円※当日会場で集金
申込み・問合せ 6月20日(月)までに水と緑の課(☎983-2642)へ。

環境ボランティア活動を 支援します

対象団体 ▶市内のNPO法人
▶任意の団体(事業法人、自治会、個人は対象外)
支援対象活動 ▶市内の公園・緑地、水辺、河川、道路などにおける清掃活動▶自然環境の保全

活動※市から補助金などを受けている活動は対象外
支援内容 ▶清掃用具などの消耗品の提供(1年度1回、上限1万円)▶団体の登録および基本的情報の公開
※活動中の事故などはすべて自己責任となります。
申込み・問合せ 環境政策課(☎983-2647)

お知らせ

一円玉募金にご協力ください

三島地区更生保護女性会は、関係機関と協力し、矯正施設や社会福祉施設などへ寄付する「一円玉募金」を行っています。

平成27年度は39万9,616円のご協力をいただきました。

募金箱は、市役所など市内各所に設置しています。皆様のご協力をお願いします。

問合せ 福祉総務課(☎983-2610)

市長が語る2016三島

市長がFMみしま・かんなみ(FM77.7MHz)で次のテーマについてお話しします。

放送時間 午後0時40分から・午後5時20分から(各5分間)

放送日	テーマ
6月6日(月) 6月8日(水)	子育て支援の推進・保育料について
6月13日(月) 6月15日(水)	地域ブランド推進事業
6月20日(月) 6月22日(水)	街路整備事業
6月27日(月) 6月29日(水)	橋梁整備事業・市道整備事業
7月4日(月) 7月6日(水)	「内陸のフロンティア」を拓く取組

過去の放送内容は市ホームページ「FM市長室」に掲載されています。
問合せ 秘書課(☎983-2619)

重度心身障害者援護金 支給申請はお済みですか

対象 平成27年4月30日以前から三島市に住んでいる人（障がい者施設、介護保険施設などに入所中の人は除く）で、平成28年4月30日において、次のいずれかを所持する人

▶身体障害者手帳1～4級▶療育手帳A、B1判定▶精神障害者保健福祉手帳1、2級

問合せ 障がい福祉課（☎983-2612）

6月は土砂災害防止月間 6月1日～7日はがけ崩れ 防災週間

日ごろから防災マップなどで危険箇所を調べ、避難場所や避難経路を確認しておきましょう。

市では6月に「急傾斜地崩壊危険区域の安全点検パトロール」や「土砂災害に対する防災訓練」の実施を予定しています。

問合せ 土木課（☎983-2636）

マイナンバーカード交付の 遅延について

市では2月からマイナンバーカードの交付を始めていますが、業務システムの障害などにより、想

定以上の時間を要しています。

交付の準備が整い次第、順次「交付通知書」を発送しています。申請された皆さんには、大変ご迷惑をお掛けしますが、お待ちいただきますようお願いいたします。

問合せ 市民課（☎971-0178）

無料で貸し出します 省エネ啓発機器

省エネナビ 1時間ごとの電気使用量や電気代をリアルタイムに表示（配電盤に取り付け）※取り付けできない場合もあります。
ワットアワーメーター 使用量を確認（コンセントに差し込む）

▶ワットアワーメーターで気軽に電気使用量チェックしてみませんか。



貸出台数 省エネナビ5台、ワットアワーメーター8台※先着順
貸出期間 3カ月

申込み・問合せ 6月10日（金）午前9時から環境政策課（☎983-2647）へ。

防犯ひとくち memo 安全安心な 明るいまちへ

防犯灯は、夜間における市民の安全な通行と犯罪の抑止を図るための明かりです。

●防犯灯が故障していた場合
▶防犯灯の所在地（付近住所）▶防犯灯番号（緑色プレート）▶電柱番号（例：東本61）を連絡してください。

●みんなで作ろう明るいまち
▶防犯灯にかかる枝葉は切る▶夜間、家の玄関灯や門灯を点灯させる「一軒一灯運動」を実施しましょう。

問合せ 地域安全課（☎983-2765）

善意ありがとうございます

▶福祉向上のために

静神小品盆栽会	13,900円
豆州えびね会	12,000円
小金沢健一さん	2,000円

▶子育て支援のために

株式会社共同開発	500,000円
----------	----------

▶ふるさとの緑を保全するために

三島みどりまつり実行委員会	27,250円
---------------	---------

随時募集しています

公用車に広告を掲載してみませんか

市では、自主財源の確保と地域経済活性化を図るため、公用車のドアに広告を掲載する事業主を募集します。市民に向けて団体や企業をPRする「走る広告塔」になりますので、ぜひご検討ください。

車両 軽自動車、小型自動車など

台数 15台

掲載期間 1年間（更新可）

掲載場所 左右のドア2面※前部または後部のドアどちらか一方となります。

規格 ドア1面の大きさ以内で形は問いません。

方法 特殊フィルムによる貼り付け

料金 1台につき年額54,000円※広告の作成および掲載・修復・撤去作業などにかかる経費、三島市のロゴの移設が必要な場合の費用は、広告主にご負担いただきます。

申込み 車両ごとの申込書に広告案を添えて、行政課へ。※広告掲載できる業種、内容などに制限があります。掲載基準、掲載申込書など詳細については、市ホームページをご覧ください。

問合せ 行政課（☎983-2615）

情報ワイド版

国や県の機関や団体からのお知らせを掲載しています。

労働保険料などの申告・納付はお早めに

労働保険の概算・確定保険料および、石綿健康被害救済法の一般拠出金の申告・納付は、7月11日(月)までをお願いします。

問合せ ▶申告書の記入について コールセンター (☎ 0120 - 949 - 732、7月19日(火)までの平日午前9時～午後5時) ▶制度について 静岡労働局労働保険徴収課 (☎ 054 - 254 - 6316)、三島労働基準監督署 (☎ 986 - 9100)

介護支援専門員実務研修受講試験案内配布

配布期間 6月10日(金)～7月4日(月)

配布場所 市役所長寿介護課

問合せ 県庁介護保険課 (☎ 054 - 221 - 2317)

三島商工会議所 創立70周年記念

チャリティーコンサート

とき 7月11日(月)開場午後6時、開演午後7時

ところ みしまプラザホテル

内容 オペラ「マダム バタフライ」のハイライト版を公演

出演 月野進さん(三島市出身バリトン歌手)ほか

チケット代 3,000円※未就学児の入場不可(子供しやぎり運営委員会へ、一部寄付します)

問合せ・購入先 三島商工会議所 (☎ 975 - 4441)、みしまプラザホテル (☎ 972 - 2121)

家族のための精神保健福祉講座

とき 7月5日(火)・13日(火)・22日(金)・29日(金)(全4回)午後1時30分～4時

ところ 韮山時代劇場(伊豆の国市四日町)

内容 病気の理解と治療、医療機関の利用の仕方、家族の対応、家族と本人を支える社会資源

対象 市内在住、在勤でこころの病(主に統合失調症)がある人の家族※全日程に参加できる人

定員 先着30人

申込み・問合せ 6月30日(休)までに、県東部健康福祉センター福祉課 (☎ 920 - 2087) へ。

1日電話無料法律相談「女性の権利110番」

相談日 6月25日(出)午前10時～午後4時

相談電話番号 (☎ 932 - 1470) 当日専用回線※相談料無料(通話料はかかります)

相談内容 離婚、育児、金銭、雇用などの女性の悩みに関する法律問題

問合せ 県弁護士会 (☎ 054 - 252 - 0008)

放送大学10月生募集 BS放送などで授業を行う通信制の大学

テレビやインターネットなどを利用し授業を行う通信制の大学です。自宅で大学卒業(学位取得)や資格取得が出来ます。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、1科目から学べます。

出願期間 6月15日(火)～8月31日(火)、9月1日(火)～20日(火) ※資料は無料で配布しています。

問合せ 放送大学静岡学習センター (☎ 989 - 1253)

上級救命講習の開催

とき 6月19日(日)午前8時30分～午後5時30分

ところ 三島消防署3階

内容 心肺蘇生法(乳幼児～成人を対象)、AED取り扱い、三角巾、搬送法など※無料

定員 20人※応募多数時は三島・裾野市および長泉町在住者優先

持ち物 筆記用具(筆記試験があります)、昼食(外出可)、動きやすい服装

申込み 6月15日(火)までに富士山南東消防本部三島消防署 (☎ 972 - 5800) へ。

税務職員募集 (高校卒業程度)

受験資格 国税庁ホームページをご確認ください (<http://www.nta.go.jp/nagoya>)

申込期間 インターネット: 6月20日(月)午前9時～29日(火)【受信有効】、郵送・持参: 6月20日(月)～22日(火)

試験日 第1次試験: 9月4日(日)、第2次試験: 10月12日(火)～21日(金)の指定日

問合せ 名古屋国税局 (☎ 052 - 951 - 3511)

7月1日(金)から 老人福祉センター設置機器の実費負担のお願い

老人福祉センター設置機器の老朽化に伴う入れ替えにより、利用者の皆さんに実費負担をお願いすることになりました。ご理解、ご協力をお願いします。

負担額 ▶電位治療器: 1回20分、30円 ▶マッサージ機: 1回20分、20円 ▶カラオケ: 1曲、100円

問合せ 老人福祉センター (☎ 971 - 0462)



花を贈ろう 「アジサイ」

花言葉に、「家族団らん」があるアジサイ。父の日には、「お父さんをイメージしたブーケ」を贈ってみませんか。

みんなの 伝言板



三島太極拳 会員募集

※毎週水曜日午後2時～4時 ※横浜
ゴム体育館(南二日町) ※太極拳24
式ほか、太極剣32式、練功 ※月2,000
円 ※伊藤さん(☎988-5618)へ。

中郷太極拳部 会員募集

※第1、3金曜日、第2、4土曜日
午後7時～9時 ※中郷文化プラザ
2階多目的ホール ※練功18法、簡
化24式太極拳 ※年会費10,000円
※八木さん(☎090-2929-5908)へ。

太極拳 会員募集

※毎週水曜日①午後1時30分～3時
(水野美紀の太極拳) ②午後3時～4
時30分(銭育才の気功太極拳) ※
生涯学習センター多目的ホール ※
月2,000円 ※直接会場で申し込み
※杉村さん(☎972-9901)

ヨガ健康体操教室 会員募集

※毎週水曜日①午前9時～10時15
分②午前10時30分～11時45分
※市民体育館柔剣道場 ※月2,000
円 ※無料体験できます ※大谷さ
ん(☎987-1165、夜間のみ)

第12回三島市民ボウリング大会 参加者募集

※7月10日(日)午前9時30分～午後
1時 ※ジョイランドボウルみしま
(梅名) ※市内および近隣在住、在
勤、在学の人 ※先着80人 ※参
加費 一般2,500円、学生2,000円
(別途貸し靴代300円) ※6月30日
休までに三島市体育協会(☎981-
0200)またはジョイランドボウルみ
しま(☎982-0707)へ。

ダンスクラブビエンナ ダンス無料講習会

※7～9月の毎週火曜または水曜日
午後1時30分～3時、午後8時～
9時 ※清水町商工会議所2階ほ

か ※ブルース・マンボ・ワルツな
ど ※初級・中級者 ※ダンスショー
ズ持参(ある人のみ) ※栗田さん(☎
971-2964、午前中のみ)へ。

一輪車クラブドルフィン・リング 小学生・園児 会員募集

※毎週土曜または第1・第3日曜日
午前中 ※三島、函南の体育館、来
光川 ※大会への出場(演技、マラ
ソン、トラック競技)、イベントでの
演技発表 ※月会費1,500円 ※村
山さん(☎090-5866-9915)へ。

三島ミニバスケットボール 水曜教室参加者募集

※毎週水曜日(最終練習日は翌年2
月予定) ※三島北高校体育館 ※参
加費5,000円 ※市バスケットボー
ル協会、長谷川さん(☎090-9195-
8543)へ。

コスモス話し方教室 会員募集

※月2回水曜日午後7時～9時 ※生
涯学習センター ※あがり症を克服す
る話し方を学ぶ ※年齢不問、入会随
時 ※会費3,000円(8回分) ※伊倉
さん(☎975-2970)

福祉レクリエーション ボランティア養成講座

※7月16日(土)午前9時～正午 ※社
会福祉会館3階(南本町) ※車椅子
レクリエーションダンスほか ※県
東部市町在住で、ボランティア活動
のできる人・20人 ※室内シューズ
持参 ※無料 ※レインボーハート、
齋藤さん(☎941-6465)へ。

不登校・ひきこもりの支援 社会的自立に向けた支援を目指して

※7月16日(土)午前10時～正午 ※
市民活動センター第3会議室 ※
若年無業者の就労支援の状況につ
いて ※しずおか東部若者サポ
ートステーション、永井厚さんほか ※
無料 ※(特非)リベラヒューマンサ
ポート西野さん(☎972-4344)へ。

三島グロリア合唱団 団員募集

※毎週木曜日午後7時～9時 ※市民
文化会館リハーサル室、生涯学習セン

ター3階ほか ※12月18日(日)の定期
演奏会に向け、プッチーニ作曲四声の
ミサ曲を練習 ※入団費3,000円、月
4,000円(学生2,000円) ※土山さ
ん(☎972-2291)へ。

混声合唱団みしま

第3回定期演奏会「光る砂漠」ほか

※7月24日(日)開場午後1時15分、
開演午後2時 ※市民文化会館大
ホール ※一般1,500円、学生500
円 ※稲村さん(☎957-8484)

三島夏まつり山車シャギリ大会 大人シャギリ参加応募説明会

※7月7日(木)午後7時から ※本町タ
ワー4階 ※1団体5,000円 ※当日、
直接来場可 ※山車シャギリ実行委員
会、渡辺さん(☎090-5034-6204)へ。

第11回三島キルトーズ パッチワークキルト展

※7月1日(金)～3日(日)午前10時～午後
5時(3日は午後4時まで) ※生涯学
習センター3階市民ギャラリー ※市
内5つのパッチワーク教室の合同作品
展 ※西脇さん(☎987-3256)

三島親子茶道教室

※6月25日(土)から第2、4土曜日午
後2時～3時 ※錦田公民館和室 ※
茶道を通じて日常生活に生かせる礼儀
作法を学ぶ ※小学生～中学生と保護
者 ※先着12人 ※1人2,500円(11
回分) ※中山さん(☎971-6689)へ。

震災時

ペット連れの避難を考える会

※6月17日(金)午後7時～8時 ※錦
田公民館2階講堂 ※第1回ペット
同伴避難自主防災会と避難時の勉強
会 ※市内在住でペットを飼ってい
る人 ※無料 ※6月15日(木)までに、
(特非)森のようちえん・太陽と緑の
風クラブ(☎941-5357)へ。

三島ジオツアー

三島まで流れ着いた溶岩流と湧水

※7月3日(日)午前9時～正午 ※楽寿
園駅前入園口集合 ※参加費1,000円
※伊豆半島ジオガイドと市街地のジオ
ポイントを歩く ※7月1日(金)までに
大坂さん(☎090-4269-4719)へ。

文化のひろば

ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー教師 による特別レッスン

とき 8月4日(木)～6日(土) (3日間) ①初級：午後1時30分～3時 ②中級：午後3時30分～5時
ところ 市民文化会館リハーサル室
対象・定員 ①経験年数2年以上の8～10歳・25人
②経験年数5年以上の11～15歳・25人
受講料 ①・②ともに16,000円(税込)
申込み 7月31日(日)までに申込書を市民文化会館へ。
※詳しくは市民文化会館ホームページをご覧ください。
問合せ 市民文化会館 (☎976-4455)

市制75周年記念 第64回市美術展

市民の美術作品の発表および鑑賞の場として、今年も市美術展を開催します。
とき 6月21日(火)～26日(日)午前10時～午後7時30分(最終日は午後5時まで)
ところ 生涯学習センター3階市民ギャラリー、多目的ホール、講義室
内容 日本画、洋画、彫刻・工芸、写真、書道の展示
※詳しくは美術展ホームページをご覧ください。
問合せ 三島市美術展実行委員会事務局(文化振興課内) ☎983-2672)

第48回市民合唱祭出演団体募集

とき 9月11日(日)
ところ 市民文化会館大ホール
対象 市内および近隣市町の合唱団・サークル
参加費 1団体5,000円(10人を超える団体は、11人目から1人500円追加) ※高等学校が、クラス・部活動単位などで参加する場合、1人200円
申込み 6月19日(日)までに郵送で生涯学習センターまたは、市民文化会館に備え付けの募集要項を確認のうえ、申込用紙を文化振興課(〒411-0035 大宮町1-8-38)へ。または、合唱祭ホームページから電子申請可。
問合せ 文化振興課 (☎983-2672)

佐野美術館展覧会 日本近代洋画の巨匠 和田英作展

とき 6月11日(土)～8月7日(日)午前10時～午後5時

※市民文化会館には駐車場はありません。近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

(入館は午後4時30分まで：木曜日休館)

内容 和田英作は、富士に魅了され後半生を静岡で過ごし制作に情熱を注ぎました。終業期から最晩年までの代表作約80点をご覧ください。

入館料 一般・大学生1,000円、小・中・高校生500円

●関連イベント 担当学芸員のギャラリートーク

とき 6月18日(土)、7月16日(土)、8月6日(土)午後2時から

ところ 佐野美術館2階展示室

※申し込み不要、聴講無料。入館券をお求めのうえ、展示室にお集まりください。

問合せ 佐野美術館 (☎975-7278)

玉置浩二 CONCERT TOUR 2016 ～AMOUR～

とき 8月21日(日)開場午後4時30分、開演午後5時

ところ 市民文化会館大ホール

入場料金 全席指定(消費税込)7,560円※4歳未満は入場不可。(4歳以上チケット必要)

一般発売 6月25日(土)午前9時から市民文化会館で販売開始。電話予約は同日午後1時から市民文化会館で受付。

問合せ 市民文化会館 (☎976-4455)

岩崎宏美 with 国府弘子 ピアノ・ソングス

とき 9月22日(木・祝)開場午後3時、開演午後3時30分

ところ 市民文化会館大ホール

入場料金 全席指定(消費税込)6,000円※未就学児童は入場できません。

一般発売 6月11日(土)午前9時から市民文化会館で販売開始。電話予約は同日午後1時から市民文化会館で受付。

問合せ 市民文化会館 (☎976-4455)

第3回資産運用セミナー

とき 6月10日(金)開場午後1時、開講午後1時30分

ところ 市民文化会館3階大会議室※無料

内容 投資の基礎知識～投信・リートの特徴と運用

講師 坂本勝さん(静銀ティーエム証券株式会社参与)

問合せ・申込み 市民文化会館 (☎976-4455)

生涯学習

廃油で石けんをつくろう

とき 6月18日(土)午前9時30分から
ところ 北上文化プラザ実習室
講師 北上えこくらぶ会員
対象 市内在住、在勤の人(小学生以下は保護者同伴)
定員・費用 20人※応募多数時抽選・100円
申込み・問合せ 6月11日(土)までに、直接または電話で北上文化プラザ(☎987-5950)へ。

プラネタリウム一般公開

とき 6月26日(日)午前10時30分からと午後2時からの1日2回(1回40分程度)
ところ・内容 箱根の里・春の星座と天文現象
定員・費用 各79人・1人50円(市外の方は100円)
申込み・問合せ 前日までに箱根の里(☎985-2131)へ。

チャレンジスクール2016

とき 8月1日(月)～5日(金)(4泊5日)
ところ 箱根の里・南伊豆臨海学園(南伊豆町)
内容 班別研修、シーカヤック訓練、カッター訓練、キャンプファイアーなど
対象 25m以上泳げる市内小学4～6年生で、7月3日(日)の保護者説明会(保護者)および参加者事前研修に必ず参加出来る人
定員 64人※応募多数時は初参加者を優先し抽選
参加費 1人14,000円(医療費は自己負担)
申込み 6月12日(日)【消印有効】までに、往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・学校名・学年・身長・体重・過去の参加の有無の順に「チャレンジスクールに参加希望」と記入し、箱根の里(〒411-0000 三島市字北原菅4710-1)へ。
問合せ 箱根の里(☎985-2131)

図書館

●6月の休館日

6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月)、30日(木)

本館6月のおはなし会

とき ▶2～3歳:1日(水)、8日(水)、15日(水)、22日(水)、29日(水)午前10時30分～10時50分▶4歳以上:19日(日)午前10時30分～11時
ところ 児童おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

中郷分館6月のおはなし会

とき ▶3～5歳程度:1日(水)、8日(水)、15日(水)、22日(水)、29日(水)午後4時～4時30分
ところ 中郷分館おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

雑誌スポンサー募集

雑誌の提供スポンサーになっていただくと、図書館本館の雑誌コーナーの提供雑誌の最新号カバーと雑誌架に広告を掲示できます。

※お申し込みなど詳細は、図書館ホームページをご覧ください。

問合せ 図書館(☎983-0880)、中郷分館(☎982-5102)

現在のスポンサーは以下のとおりです。ご協力ありがとうございます。

【平成28年4月現在のスポンサー一覧】

企業・商店名	雑誌名
はじめてきもの小梅	美しいキモノ
学研教室	エッセ、NHKきょうの料理、クーヨン
文盛堂	のらのら、本の雑誌
生活クラブ生活協同組合	クロワッサン、ちいさいおおきいよわいつよい
静岡菅公学生服株式会社(三吉人形)	NHK 趣味の園芸
有限会社トータルショップ ミナミ	PHP
大岡信ことば館	ダ・ヴィンチ

企画展示「三島と映画」

晩年を三島で過ごした映画監督五所平之助や、三島を舞台にみしまびとプロジェクトにより制作された映画「惑う After the Rain」など、三島と映画の関わりを紹介します。

期間 10月27日(木)まで

展示場所 図書館1階ふるさと文学者コーナー

木造住宅の耐震化などのほか、子育て世帯が行う住宅のリフォームも対象です 地震対策などに補助制度をご活用ください

従来の地震対策に加え、県外からの移住者や子育て世帯が行う住宅リフォームへの支援を開始しました。

住宅リフォーム事業 (移住・子育て・耐震リフォーム)

ご自身で所有する住宅、または3親等以内の親族から無償で借り受けている住宅が対象です。次の3つのタイプを用意しており、それぞれの条件を満たす場合は、併用も可能です。

※どのようなリフォーム工事に補助が受けられるかなど、詳細はお問い合わせください。

【①県外移住タイプ】

対象 県外から三島市へ移住する夫婦で、いずれかが40歳未満の場合。※配偶者がいない人でも、15歳以下の子どもと同居する場合は対象

助成額 リフォーム費用の20% (上限20万円)

【②子育てタイプ】

対象 15歳以下の子どもと同居する世帯の人

助成額 リフォーム費用の30% (上限30万円)

【③耐震リフォームタイプ】

対象 市の住宅耐震補強助成事業と併せてリフォームを行う場合

助成額 リフォーム費用の15% (上限15万円)

問合せ 三島住まい推進室 (☎983 - 2750)

木造住宅の耐震補強支援

昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅は、現在の基準と比較すると耐震性が低く、特に耐震化が必要です。

対象 昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅 (一戸建て、長屋、共同住宅)

事業の流れ ①わが家の専門家診断事業 (無料) → ②既存建築物耐震診断事業 (上限14万4千円) → ③木造住宅耐震補強助成事業 (上限50万円※高齢者世帯などは70万円)

※高齢者世帯 (65歳以上の人のみが居住する世帯) については、耐震診断から耐震補強計画を一連の業務として無料で行います。(木造住宅補強計画策定事業)

ブロック塀等耐震改修促進事業

撤去事業 道路に面するブロック塀、石塀などの撤去費用の一部 (上限18万円) を補助します。

改善事業 地域防災計画で設定されている緊急輸送路、避難路または避難地などに面するブロック塀などを、安全なものに改善する費用の一部 (上限25万円) を補助します。

※補助対象経費や補助率など、詳細はお問い合わせください。

耐震シェルター整備事業

65歳以上の人が居住する住宅や、身体に障がいがある人 (障がい程度1級、2級) が居住する住宅で、昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅の1階部分に耐震シェルターを設置する場合には、12万5千円を限度に補助制度があります。

※補助対象経費や補助率など、詳細はお問い合わせください。

民間建築物吹付けアスベスト対策事業

健康被害を未然に防止するため、アスベスト含有の建材が施工されている建築物を対象に、除去などの工事費用の一部を補助します。

補助限度額 120万円

補助率 補助対象経費の2/3以内

※補助事業の詳細はお問い合わせください。

問合せ 建築住宅課 (☎983 - 2644)

着工前の申請を

補助を受けるためには、事前に申請が必要です。また、補助金は予算の範囲内で交付します。※補助申請の受理要件を満たした人から順に交付決定をします。

災害 自らの命は自らで守る！自らの地域は皆で守る！

風水害に備えて確認しましょう

風水害の危険から身を守るためには、一人一人の事前準備や安全行動が不可欠です。市民メールの登録や、市防災マップでの危険個所の確認など、今出来ることをしておきましょう。また、雨が降り始めたら避難情報の発表に注意し、早めの避難を心がけてください。

問合せ 危機管理課 (☎ 983 - 2650)



▲災害図上訓練 (D I G) に取り組む中郷西中学校の生徒

市から出す避難情報

避難準備情報

避難に時間がかかる高齢者や障がい者などは、指定された避難場所への避難行動を開始。また、避難を支援する人は支援行動を開始。

避難勧告

避難対象地域内の人は、指定された避難場所への避難行動を開始。

素早く正確な情報を

●インターネットを使って最新の情報を取得しよう

土砂災害警戒情報

気象庁ホームページ→防災情報→土砂災害警戒判定メッシュ情報

雨量、河川情報、気象情報

県ホームページ→静岡県総合土木情報サイポス

●地デジ対応テレビ「dボタン」でも情報収集

テレビをつけて、リモコンの「dボタン」を押すと、注意報や警報などの気象情報や河川の水位が確認できます。

防災マップで危険個所の確認を

防災マップには、指定避難所、避難経路、一時避難地、土砂災害の危険区域などに加え、自主防災本部、福祉避難所を表示しています。

平常時から、ご家族や地域の皆さんで▶「危険個所の確認」▶「避難場所を確認」▶「連絡方法の確認」を行うようにしてください。

※防災マップは全戸に配布しましたが、お手元にない場合は、危機管理課で入手できます。

避難指示

避難中の人は、確実な避難行動をし、避難を完了する。まだ避難していない人は、ただちに避難行動を起こすとともに、余裕がない場合、建物の高所に上がるなど、命を守る最低限の行動をとる。

※身の回りに危険を感じたときは、早めに自主避難を開始しましょう。

●市からの情報発信

市民メール (みしまるホットメール)

災害情報や同報無線の内容などがメールで配信されます。登録していない人はQRコードからすぐに登録を。



同報無線 (防災ラジオ)

防災ラジオを1台1,000円で販売しています。

※普通のラジオとしても使えます。

▶エフエムみしま・かなみや、市ホームページ、市危機管理情報フェイスブックなどでも情報発信をしています。





安全・安心な公共施設を 次世代に引き継ぐために

～三島市公共施設等総合管理計画を策定しました～

「新しくつくる」から 「賢く、長く、ていねいに使う」へ。

小・中学校や市営住宅、公民館などの公共建築物や道路、橋りょう、上水道などのインフラ系施設は、市民の生活基盤、地域コミュニティの拠点などとして大きな役割を果たしてきました。

しかし、これら公共施設は昭和40～50年代にかけての急激な人口増加や都市化に伴う行政需要の増加に応じて整備されたため、老朽化が進み、近い将来、一斉に改修や更新（建て替え）の時期を迎えようとしています。

一方、人口減少や少子高齢化の進展など社会構造の変化に伴って

市民ニーズが大きく様変わりしていることに加え、社会保障費が増大するなど、市の財政状況も厳しさを増しています。

このような状況の中、莫大な費用が短期間で必要な『施設の建て替え（新しくつくる）』のかわりに、市が現在進めている方法が『公共施設マネジメント（賢く、長く、ていねいに使う）』です。

公共施設マネジメントでは、できるだけ費用を抑えながら施設を最適な状態に保つため、将来における施設の必要性や市の財政状況などを考慮に入れたうえで、修繕などを中長期的な視野で計画的に

実施します。これにより、改修や更新の時期を分散させることで財政の安定を図るとともに、ニーズに沿った安全・安心な施設の維持を目指します。

具体的には、複合化や多機能化の推進、統廃合や再配置による施設総量の縮減（スリム化）、適切な保全による長寿命化（アンチエイジング）、広域連携、民間活力の導入などを効率的に進めていきます。

今号では、平成28年3月に策定した『三島市公共施設等総合管理計画』について、概要をお知らせします。

公共建築物、インフラ施設の 現状と課題

保有する公共建築物の延床面積は約30万6千㎡で、そのうち大規模な改修が必要な目安とされる建築後30年以上経過している施設が51.5%を占めています。

建て替えや改修などの費用を試算したところ、今後30年間に毎年平均で約27.7億円（総額約830億円）が必要という結果になりました。

これは、平成25年度に公共建築物の整備に要した経費（投資的経費）のおよそ2.3倍に当たり、今ある建築物すべてをこのまま維持していくことは困難な見通しです。

インフラ施設は、道路（延長約530km）や橋りょう（342橋）、上水道（管延長約410km）、下水道（管延長約320km）などがあり、こちらも老朽化が進んでいます。

そのうち一般会計で管理するもの（道路・橋りょう、河川、農業土木、一般廃棄物処理）の更新や修繕の費用について試算したところ、今後30年間に毎年平均で約19.5億円（総額約585億円）が必要という結果になりました。

これは、平成25年度にインフラ施設の整備に要した経費（投

資的経費）のおよそ1.8倍に当たり、こちらも厳しい結果となりました。



これまでの取り組みと 三島市公共施設等総合管理計画

市では、平成26年4月に『公共施設白書』を発行し、保有する建築物の現状を明らかにしました。

平成27年3月には、これら建築物について『公共施設保全計画基本方針』を定め、見直しの方向性や今後進めていくべき対応策など、基本的な考え方を決めました。（※広報みしま平成27年5月1日号で紹介しました。）

これを受け、インフラ施設を含むすべての公共施設を対象とした『三島市公共施設等総合管理計画』をこのたび策定しました。

計画期間は平成27～56年度の30年間で、現況や将来の見通し、管理に関する基本的な方針、施設類型ごとの基本的な方針を定めています。

マネジメントの方針と 今後の計画

計画では、公共建築物とインフラ施設それぞれについて、マネジメント方針の3原則を定めています。

公共建築物の3原則は、「①市民ニーズを的確に捉えた資産活用、②総量の最適化と複合化・多機能化、③計画的な維持保全による長寿命化」で、これらとあわせて「総延床面積を今後30年間で29パーセント削減する」という数値目標を設定しています。

また、インフラ施設の3原則は、「①持続可能な管理運営体制の確立、②ライフサイクルコストの縮減、③社会情勢の変化や市民ニーズへの適切・的確な対応」です。

今後は、これら3原則を基に、中長期的な視点から、整理した施設類型ごとの管理に関する基本的な方針を踏まえ、平成30年度までに『公共施設保全計画（個別施設計画）』を策定します。

将来に向けて

公共施設は市民の皆さんの生活に必要不可欠なものです。次代を担う子どもたちにとって、公共施設を引き継いでいくため、施設の総量をただ単に減らすのではなく、「公共施設の再編を通じた新しい三島のまちづくり」を念頭に置いて、市民ニーズや将来の人口推移、財政状況などを考慮し、サービスを低下させることなく、これまで以上に利用していただける公共施設を目指します。

問合せ 管財課（☎983-2623）



※『三島市公共施設等総合管理計画』は、市ホームページ、市役所情報公開コーナー、図書館本館および中郷分館で閲覧できます。



国では、毎年6月を「食育月間」と定めています。食育の主役は家庭です。家族そろって食前食後のあいさつをしたり、箸の持ち方を教えたり、食事に関するしつけも食育です。この機会に家庭で食育について考えてみませんか。 問合せ 健康づくり課 (☎ 973 - 3700)

みんなで一緒に食事しよう

毎月19日は「三島市家族団らんの日」

市では、毎月19日の「食育の日」を「三島市民家族団らんの日」とし、家族や友人などで楽しく食卓を囲む「共食」を呼びかけています。

●みしまるくん・みしまるこちゃんの食育シールを配布します

食育月間である6月は、保健師による無料相談会“けんこう健幸鑑定団”をあわせて行います。当日は、みしまるくん・みしまるこちゃんも登場します。

とき 6月17日(金)午前2時～3時30分

ところ イトヨーカドー三島店内

問合せ 健康づくり課 (☎ 973 - 3700)

●「わが社の家族団らんの日行動宣言」企業募集

「ノー残業デー」などの日と併せ、「わが社の家族団らんの日」を実施し、行動宣言を行う企業を募集しています。賛同する事業所には、資料を送付しますので、健康づくり課までご連絡ください。

市内では、すでに29の事業所が「わが社の家族団らんの日」を実践しています。各企業名、実施日の内容など詳しくは市ホームページをご覧ください。申込み・問合せ 健康づくり課 (☎ 973 - 3700) へ。

●カレンダー・手帳用シールプレゼント(写真①)

対象 「毎月19日」を、「家族団らんの日」とすることに賛同し、食育を推進・実践している、または、これから推進を計画している団体、グループ、事業所など
配布枚数 先着2,000枚※1団体上限50枚、なくなり次第終了

申込み 保健センター窓口^に備え付けの申込用紙に記入し、直接またはFAXで保健センター窓口(〒411-0832南二日町8-35、FAX 976-8896)へ。
※申込用紙は市ホームページよりダウンロード可。

受渡場所 保健センター窓口

問合せ 健康づくり課 (☎ 973 - 3700)

食育推進事業にご参加ください

食育を推進するため、今後も広報みしまやホームページなどで事業の開催をお知らせしていきます。

我流おもてなしおせち料理教室(写真②)

鈴木学園と協働し、おせち料理の調理実習や試食を行い、伝統文化の継承と交流、団らんの場を提供。

学校給食地域絆づくり交流事業(写真③)

J A三島函南と協働し、農産物の講話やお口の体操を学ぶ場、試食を通じた交流の場を提供。

本物の味を知る！味覚の講座

食育認定店と協働し、親子を対象に本物の味を体験。大人の食育体験ツアー

箱根西麓三島野菜の魅力を知るため収穫体験や野菜の効果的な摂り方を学ぶ。

ピピッと簡単クッキング(写真④)

日本大学と協働し、60歳以上の人を対象にした生活習慣病予防メニューの簡単料理教室を開催。



▲カレンダー・手帳用のシール



▲おせち料理を作っています



▲懐かしい給食の味で交流



▲電子レンジを使った料理教室

箱根西麓三島野菜×地産地消×新たな健康ビジネス みしまヘルシーやさいスイーツ

昨年度、箱根西麓三島野菜を使用したカロリー控えめのヘルシースイーツを開発しました。商品開発には、「日本大学短期大学部食物栄養学科」や「鈴木学園」

の学生、市内の企業・事業所が関わり、“産・学・官”協働で事業を進めてきました。スイーツは全6種。野菜が苦手な人でも食べやすいと評判です。

※三島甘藷や三島人参は、秋が旬の野菜です。収穫時期や量により販売時期に変動があります。お問い合わせください。



みしまプラザホテル
×大谷真紀（鈴木学園）

みしまにんじんのキャロール

価格 単品 400 円（税込）
（本町 14 - 31、☎ 976 - 2303）



Café & Bakery グルッペ
×高田もえか（鈴木学園）

コロりん みしま甘藷

価格 5 個入り 378 円（税込）
（本町 2 - 27、☎ 973 - 1153）



Café & Bakery グルッペ
×高田もえか（鈴木学園）

ぷるるん みしま甘藷

価格 6 個入り 864 円（税込）
（本町 2 - 27、☎ 973 - 1153）



美食工房 Be-Shock
×田畑 礼子（日本大学）

三島甘藷のプチケーキ
バニラアイス添え

価格 単価 540 円（税込）
（広小路町 6 - 24、☎ 991 - 0117）



Cafe LOHAS
×中嶋千里、長沢紀恵（日本大学）

人参フロランタン

価格 280 円（税込）
（大宮町 3 - 18 - 34、
☎ 941 - 9651）



Cafe LOHAS
×中嶋千里、長沢紀恵（日本大学）

ヤーコンスコーン

価格 280 円（税込）
（大宮町 3 - 18 - 34、
☎ 941 - 9651）

いい歯で生き生き健康長寿の秘訣！

8020 表彰おめでとございます

平成 27 年度歯の健康まつりで 8020 運動実践者審査の表彰者の中から優秀者が推薦され、静岡県大会では梅津栄作さんが平成 27 年度 8020 推進財団理事長賞（歯の本数 32 本）として表彰されました。

8020（ハチマルニイマル）運動とは

80 歳に達するまで自分の歯を 20 本以上保つことにより健全な咀嚼能力を維持し、健康で質の高い生活を送ることを目的とした歯や口の健康づくりに関する運動です。



▲お口の体操

健康な歯の秘訣とは！？

梅津栄作さん（81 歳）に聞きました

Q. 生活の中で行う歯に良いことを教えてください。

A. 毎日、朝と寝る前の歯磨きは必ず行うようになっています。食事は、和食中心で好き嫌いなく、なんでも食べています。また、夜は甘いものを控えるように心がけています。

Q. 生きがいを教えてください。

A. 毎朝、1 時間の散歩をすることと、畑仕事をすることです。

問合せ 健康づくり課（☎ 973 - 3700）



4月25日 熊本被災地への職員派遣
(市役所駐車場)



三島市制施行75周年記念式典

4月29日 三島市制75周年記念式典
(市民文化会館)



5月10日 来訪者100万人達成セレモニー
(市総合観光案内所)



5月15日 地域花壇お披露目会
(三倉台入口)



4月14日 防犯教室
(北小学校)



4月17日 育メン教室
(保健センター)



5月15日 ラーメンフェスタ
(楽寿園)



4月23日 中央水道跡公園お披露目会
(本町)



4月26日 藤の花と蜂
(塚原新田)



5月5日 春の大通り商店街まつり
(大通り商店街)



4月23日 みしまブックフェス(楽寿園)



4月23日 春の楽寿園



4月19日 ネモフィラの花畑(伊豆フルーツパーク横)

三島宿の職業分布

郷土資料館では、七月三日(日)まで企画展「三島宿と三嶋曆」を開催しています。そこで今回は三島宿界隈での職業について紹介します。

天保十三年(一八四二)の内容と推定される『三島宿街並絵図』(図①)には東海道沿いに並ぶ家々とその職業が書き込まれています。三島宿の職業分布を記した資料はほとんど残されていないため、とても貴重です。

記された職業をまとめたものを表(表①)にしました。宿場町らしく宿泊業や運輸業に多くの家が従事しています。絵図を詳しく見

▲図①『三島宿街並絵図』

(伊豆の国市(公財) 江川文庫所蔵)



▲表①三島宿の職業分布

区分	軒数
農業	106
製造業	36
建設業	15
卸・小売業	122
運輸業	38
宿泊業	86
飲食業	18
その他サービス業	15
無職	6
空地・空家	12
合計	454

ると、宿場町の中心部には本陣・脇本陣・旅籠屋(食事を提供する旅館)が多く、木賃宿(食事は自炊で料金が安い)は東部に多くあることがわかります。飲食業では東西の端に蕎麦屋があります。また、三嶋大社前には茶屋が並んでおり、浮世絵『五十三次名所図会』(図②)で描かれているように、多くの客でにぎわう様子が想像されます。これらのことから、飲食業の多くも宿場町に関連のある職業であると考えられます。

軒数では卸・小売業が最も多く、荒物、小間物、青物、魚、酒醬油、穀物、古着・古道具、たばこ、薬など、さまざまなものを扱う店があります。製造業には菓子、豆腐、酒造、鍛冶、紺屋(染物屋)、紙漉など、建設業には大工、畳職、左官などがあります。卸・小売業、製造業、建設業は広小路より西と三嶋大社より東に多く立地してい



▲図②『五十三次名所図会』

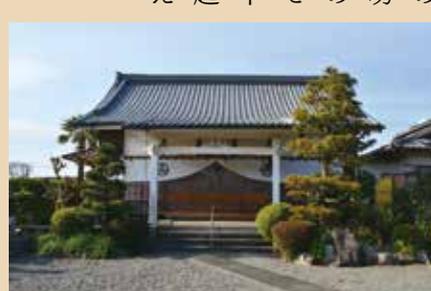
ます。このように三島宿では宿場町特有の職業以外にも多様な職業が営まれていました。このことから、三島宿は宿場町としてだけでなく、近隣の村の人たちが、さまざまなものを手に入れることができ、近隣の村の人たちが、さまざまなものを手に入れることができた町としても重要であったということがわかります。また、この時代の地方都市はその後背に多くの田畑を抱えていた。三島宿も例外ではなく、他の絵図などを見ると道路沿いに立ち並ぶ街並みの後ろに田畑が広がっているのがわかります。表①からも農業中心の家が全体の四分の一程度を占めており、三島宿では農業が重要な産業であったことがわかります。今回は宿場町としてだけでなく、さまざまな機能をもって栄えていた三島宿の様子を紹介しました。



三島の村名⑥
御園
(中郷地区)
蔵六寺

亀霊山蔵六寺は、前回ご紹介した神明宮から少し歩いた先にあるお寺です。臨済宗円覚寺派のお寺で、地藏菩薩を本尊としています。同寺の創建は古く、天文二年(一五三三)に土地の土豪であった後藤石見守が正厳和尚を招いて開山したと伝えられます。

寺伝によると、この正厳和尚とは、戦国大名小田原北条氏の家臣・笠原新六郎のことでありとされています。笠原新六郎は、かつて清水町徳倉にあった北条氏の支城(本城のほかに領内に設けた城)・徳倉城の城主でした。新六郎は戦国の動乱の最中、一度敵方の武田勝頼に降りましたが、その後、武田氏の形勢不利を見て再び北条氏のもとに戻ることにしました。そののち出家して蔵六坊と号し、御園村の十王堂に身を寄せたといひ、その十王堂が蔵六寺の起りであるといわれています。



▲蔵六寺

● 6月11日(土)開催

三島ホテルまつり“第2弾”イベント

5～6月中旬は、ホテルの鑑賞ができる季節です。ホテルの幻想的な光と“せせらぎ”の醸し出す雰囲気をお楽しみください。

『三島ホテルまつり』のメインイベント“第2弾”についてお知らせします。(第1弾は広報みしま5月1日号に掲載しました) 問合せ 商工観光課 (☎983 - 2656)

第32回三島ホテルまつり

時間 午後1時～8時

ところ 楽寿園(当日は入園無料、最終入園午後7時30分まで)、源兵衛川(ホテルの観賞)ほか
※午後5時以降は、楽寿園正門からは入園ができなくなります。

内容 大抽選会、模擬店、ホテルトンネル、音楽演奏など



▲楽寿園内で昨年行われた音楽演奏の様子

リメンバー六反田

時間 午後5時30分～8時45分

ところ 広小路笑栄通り(歩行者天国)

内容 ワゴンセール、ちびっ子クジ、ステージショーなど



▲広小路笑栄通りはたくさんの人でにぎわいます。



山本 達男さん(梅名・79歳)

ぼくは、そんなおじいちゃんが大好きです。いつまでも長生きしてほしいです。

ほかに、おじいちゃんは野球が上手で、ぼくに教えてくれるので、とても嬉しいです。いつもありがとう。

ぼくのおじいちゃんは、毎日通学路の旗振りをしていています。時々、ぼくが学校に行くときに、一緒に行くことがあります。おじいちゃんと一緒なので、安全に、安心して登校することができて、嬉しいです。



山本 准也

中郷小6年

市の人口 111,587人 男 54,574人 女 57,013人 世帯数 48,454 (平成28年4月30日現在)
(前月比) (+75) (+29) (+112)

三島市役所(代表) ☎055 - 975 - 3111
公式ウェブサイト <http://www.city.mishima.shizuoka.jp/>
公式 Facebook <https://www.facebook.com/mishimacity>

